



坂下東小学校だより

# 坂下ひがし

坂下東小学校

令和6年9月12日

No. 9

## 学力向上の秋です



暑さもおちついてきて、子どもたちの集中力も高まる秋になりました。5・6年生は19日の町陸上記録会に向けての練習に一生懸命に取り組んでいます。4年生は宿泊学習に向けての準備をし、3年生は総合のリンゴの学習などで校外学習に取り組んでいます。いろいろな経験をしながら子どもたちは成長してきています。

8月に、4月に行った「全国学力学習状況調査」の結果が届きました。小学生は全国の6年生が行うテストです。新聞報道でもあったように、学力向上は本県の大きな課題となっています。特に、算数・数学はここ数年低迷が続いています。全国平均に及ばず、県ごとの順位でも下位を抜け出せません。

さて、本校の結果については、

【国語】全国平均を上回っています。

【算数】全国平均を上回っています。

という結果でした。授業改善の成果があったのだらうと思われます。昨年度まで2クラスに分かれて授業をしていたこともメリットだったのかもしれませんが。だからと言って大人数のクラスはデメリットであるとは言い切れません。6年生の授業を見ると、子どもたちの発言が活発にされていて、“自分たちで考える授業”をしていることが伝わってきます。

県教育委員会も同様の趣旨のことを授業改善の指針としています。

○すべての子どもが課題解決の見通しを持ったり、解決方法を選択したりして、自ら動き出そうとする授業にします。

○すべての子どもが友達の話に耳を傾け、自分の考えを確かにしたり、新たにしたり、磨き上げたりする授業にします。

○すべての子どもが今日の授業で「自分が何がわかり、何ができるようになったか」を実感できる授業にします。

これらの指針をもとにして、今後も本校では授業改善を図っていきます。学校の本業はここに 있습니다。

授業の様子はいつでも参観可能です。ただし、不審者対策のため、事前に学校に連絡を入れてください。よろしくお願いいたします。

# P T A 奉仕作業ありがとうございました

1 が月ほど過ぎてしまいましたが、8月17日（土）にP T A 奉仕作業をしていただきました。夏休み期間中子どもたちが使わない校庭は雑草が繁茂し、なかなか大変な状況でした。会員の皆様と該当学年の児童にもやってもらい、整った環境で2学期を迎えることができました。ありがとうございました。



## 保護者は学校のパートナーです

教員は、実の子以上に担任している子どもたちと生活を共にしています。7～8時間もの間子どもたちと生活しているので“我が子”以上です。

とあるHPに「子供をダメにする10箇条」というのがありました。読んでみると、なるほどと思うような内容ばかりです。その中で「9、子供の前で教師の悪口を言う親」という項目があります。これをやられると、学校での指導は一切入らなくなります。「先生の言うことを聞く」ということが死語化してしまいます。子どもにとっては大きなマイナスでしかありません。学校と保護者（P T A）は車の両輪です。同じ向きに回転し、速度を合わせることで前に進んでいきます。

子育てでは悩むことがつきません。まっすぐ進む子育てほどリスクが伴います。失敗しながらも修正し、子どもも親も教師も成長していきます。

- 1、子供の言うことには何でも聞く親
- 2、子供を心から叱れない親
- 3、子供を褒めることのできない親
- 4、子供を不公平に扱う親
- 5、子供に親の夢を押し付ける親
- 6、子供の行為に干渉しすぎる親
- 7、子供たちの持ち物などに無関心な親
- 8、子供の前で親同士が相互にこきおろす親
- 9、子供の前で教師の悪口を言う親
- 10、子供の前で友人の悪口を言う親

